

HOW TO MAKE (ALMOST) ANYTHING

# FAB ACADEMY 2025

HOKKAIDO 

5ヶ月間

2025年  
1月～6月

ファブアカデミーは、デジタルファブリケーション機器を使いながら、プロジェクトの構想から設計、試作までを学ぶ5ヶ月間の集中プログラムです。世界中の生徒が手を動かしながら学び、より持続可能な未来をつくるための積極的な参加者になることを目指しておこなわれている、多領域的かつ実践的な学習体験です。

ここ数年間のデジタルファブリケーション技術の急速な発展とその広がり、産業界や、これまでの教育・研究パラダイムに大きな影響を与えています。ファブアカデミーは、デジタル時代の新しい学びへのアプローチのひとつだといえます。

ファブアカデミーがおこなう分散型教育は、対面とオンライン双方の経験を組み合わせることで、世界中のあらゆる場所で学習者と実践者の広大なコミュニティをつくりあげる役割を担ってきました。ファブアカデミーでは、今日わたしたちが直面しているグローバル／ローカルな課題に立ち向かうために、伝統的な対面教育とオンラインコースの長所を取り入た、一人一人に合わせた柔軟なコースを設けています。

この新たな学習プログラムでは、技術的なスキルと対人関係スキルの両方を伸ばすことに重点を置いています。受講生は地域のワーキンググループ（ファブラボ）で、仲間や指導者、機械とともに学び、さらに、コンテンツの共有やオンラインの双方向授業を通して、65以上のファブラボで250人の受講生からなるグローバルなネットワークとつながることができます。

ファブアカデミーは、MITの人気講座「How to Make (Almost) Anything (ほぼ何でも作る方法)」をベースとしたプログラムで、MIT（マサチューセッツ工科大学）のビット・アンド・アトムズセンター所長のニール・ガーシェンフェルドが指揮をとっています。

2025年、北海道で初めてファブアカデミーを開催します！  
ぜひご参加ください！

より詳しい情報を知りたい方はこちらへ：<http://fabacademy.org/>

